LOCUS GEAR
Khufu HB

1. Khufu HB セット内容とオプションパーツ
2. 仕様について
3. 設営方法
4. 感想

1.Khufu HB セット内容とオプションパーツ（別売）

・Khufu HB セット内容　※ペグは付属していません

① シェルター本体
② インナーメッシュ（フル）

・オプションパーツ（別売）

③ フットプリント
④ DPTE（A型フレーム）
⑤ カーボンファイバートレッキングポール CP3

2.仕様について

	シェルター本体	インナーメッシュ	フットプリント
重さ	390g	360g	160g
設営サイズ	L265cm×W160×H130cm	L230cm×W135×H130cm	L230cm×W135cm
収納サイズ	L25cm×直径12cm	L28cm×直径12cm	L20cm×W10cm
カラー	タン	上部：ブラック バスタブフロア：タン	ブラック
素材	10D シリコン/PUハイブリッド・コーティング リップストップナイロン	上部：ノーシーアム・メッシュ バスタブフロア：10D シリコン/PUハイブリッド・コーティング リップストップナイロン	15D シリコン/PUコーテッド・リップストップナイロン

カーボンファイバートレッキングポールCP3

重さ	150g / 1本 （バスケット・キャップ含まず）
長さ	65cm〜135cm
収納サイズ	L28cm×直径12cm
素材	グリップ：EVA ストラップ：ポリプロピレン製アジャスタブル シャフト：100%カーボン・ファイバー、シャフト径 16mm-14mm-12mm

DPTE

重さ	84g （スタッフサック込）	120g （スタッフサック込）
素材	カーボンパイプ ターポリン ベルクロ・テープ 等	アルミパイプ ターポリン ベルクロ・テープ 等

3.設営 ～モノポール～

土・砂のサイトで、地面は割と固めでした。
設営時、天気は良かったのですが、
風速が2～3mほどあり、
サイトがでこぼこで傾斜も結構あったので
今回はチタンペグを使って設営しました。

ペグは最低8本、ガイラインが9ヶ所ついていますが、入口に2ヶ所ガイラインがあるので、片方だけペグダウンしました。
風が多い時等は計16本必要になります。

今回使ったポールはLOCUS GEARの
カーボンファイバートレッキングポールCP3です。
Khufu HBをモノポールで使う時は130cmの高さで使用します。

3.設営 ～モノポール～

①フットプリントの四隅をペグダウンして、

②インナーと③本体シェルターを被せて四隅のペグにラインを引っ掛けます。

④インナーと本体シェルターの入口のファスナーを開けて、
130cmに調整したポールをセンターに当てて立ち上げます。

3.設営 ～モノポール～

⑤再度ファスナーを閉じて、緩みのないように四隅のラインを調整、
インナーも再度チェックし、調整出来たら完成です！

ちなみにこのガイライン、
元々このように付けてくれている状態
で届きました。
シームテープも既に処理済で
すごく有り難かったです！

3.設営 ～A型フレーム～

【DPTE】という別売のアイテムなのですが、
カーボンファイバートレッキングポール
CP3を2本使用して設営すると、
二股化してテントを使うことが出来ます。

【DPTE】はカーボン、アルミの2種類で
販売されていますが、
私はカーボンを選びました。

なぜなら、とにかく軽かったんです！
84gだそうで。小指で持てちゃいます。

トレッキングポールの脚のキャップを
外して、DPTEに取り付けます。
◯のところで止まるので、もう1本も
同じように取り付けます。

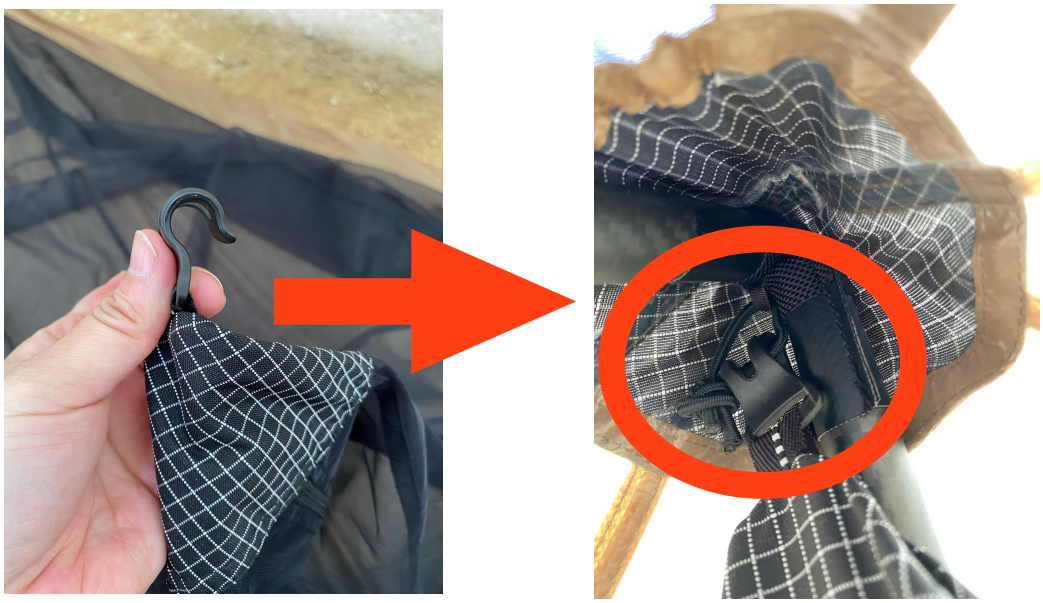
地面に当たるグリップ側は上の写真の
◯のパーツをつけます

3.設営 ～A型フレーム～

フットプリントの四隅をペグダウンするところまでは
同じなのですが、
A型フレームにする時はインナーは後から取り付けます。

シェルターを被せて四隅のラインをペグにつけたら
センターを立ち上げてポールを開きます。

インナーの天頂部にフックがあるので、
シェルター天頂部のショックコードに
引っ掛けます



3.設営 ～A型フレーム～

こんな感じになります！
あとはモノポールの時と同じように
四隅のラインの張りを調整して、
完成です。

DPTEを使う時は、ポールの長さを少し短めにして
少しずつ調整すると設営しやすかったです。
二股化しても張り姿がほとんど変わらず綺麗に形を保ってくれました。

4.感想

使ってみてまず単刀直入に、張り姿が凄くカッコよくて美しいです。
そしてこのテント、本当に軽いです!!
ポール等、全て合わせても1kg弱です。

なのに丈夫で防水性の強さに驚きです。
夜、少し雨が降ったので不安でしたが、
雨漏りすることもなく、
テント内は快適でした。
こんな感じの透け感なんですけど、
止水ジッパーなだけあって、強いです！

ジッパーはちょっと固めですけど、
ダブルジッパーなのもまた魅力だと思います。

前室は決して広くはないので、
雨の日に過ごすとなるとインナーはフルメッシュより、私は別売のインナーメッシュ（ハーフ、3/4、2/3）のどれか欲しいなと思いました。

4.感想

朝起きた時は快晴で、気温は15度くらいでした。
入口の地面はこんな感じでしたが、テント内への浸水はせず、

外側の霜は全くありませんでした。

ずっと欲しかったテントで再販待ちしていたので、手に入れることが出来て嬉しかったです。
既に持っているテントも、
もちろん今まで通り大事に使っていきますが、この子も一軍の仲間入りです。
Khufuをもっと活かせるような使い方が出来たらなぁと日々勉強、日々精進です！
これからいろんな場所で一緒に旅していきたいなと思います！